



2021年9月14日

各 位

会社名 株式会社 ミサワ
代表者名 代表取締役社長 三澤 太
(コード: 3169 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 裕之
(TEL. 03-5793-5500)

第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年3月15日に公表した、2022年1月期(2021年2月1日~2022年1月31日)の第2四半期業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年1月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異(2021年2月1日~2021年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,860	百万円 386	百万円 381	百万円 236	円 銭 33.18
今回実績値(B)	5,796	582	587	399	56.11
増減額(B-A)	△63	196	206	163	—
増減率(%)	△1.1	51.0	54.1	69.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年1月期第2四半期)	—	—	—	—	—

(注)2021年1月期は連結業績を開示しておりましたが、清算手続き中である連結子会社 Lamon Bay furniture Corp. の重要性が乏しくなったことから、連結の範囲より除外し、2022年1月期第1四半期会計期間より非連結決算に移行いたしました。そのため、2021年1月期第2四半期実績につきましては記載しておりません。

2. 業績予想の差異の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う当社実店舗の臨時休業(16店舗 延日数258日)の影響により、当初予想に比べ減少いたしました。

利益面につきましては、継続的な生産管理精度向上への取組みにより、適正在庫の維持が可能となり、セール商品の商品点数が減少し、粗利率が改善いたしました。また、コロナ禍に応じた対応の継続により、出張費や販促費等が抑制されたこと、臨時休業に伴う家賃の減免により販売費が当初予想に比べ減少いたしました。

なお、通期業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が延長されている現状を踏まえ、下期における市場動向に不確定要素があることから、業績予想の修正は行わないことといたします。

(注)本資料に記載されている業績予想数値等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上